

石下紫峰だより NO.2

1 平成28年度クラスマッチ

平成28年6月2日（木）、3日（金）の2日間にわたり、クラスマッチが行われました。本校のクラスマッチは学年別ではなく、全クラス参加のトーナメント方式で行われます。

1日目の競技はバドミントン、フットサル、卓球、バスケットボール、ドッジボールで、2日目の競技は、100m走、障害物競争、5人6脚競争、綱引き、大縄跳び、リレーです。

2日間とも快晴に恵まれ、絶好のクラスマッチ日和でした。生徒達は、太陽に照らされながら、自分自身のために、そしてクラスの仲間のために、一生懸命、頑張っていました。

先生方は、それぞれ所属する年次（学年）、クラスの応援のため、各会場を回って、写真を撮ったり、声援を送ったりと大忙しでした。

最後の種目のクラス対抗リレー決勝では、教育実習生、若い先生を中心に教員チームが結成され、大いに盛り上がりました。教員チームの先生方も頑張りましたが、高校生は、それ以上に速い走りを見せてくれました。特に運動部の生徒は、さすがという走りを見せてくれました。

閉会式では、各種目及び総合での結果発表と表彰、そして、校長からの講評が行われました。閉会式に臨んだ生徒の顔は、2日間の熱戦と応援で太陽に照らせれ、少し日焼けしていました。そして、その顔には充実感が満ち溢れていました。わずか2日間のクラスマッチでしたが、この体験を通して、生徒達は大人への階段を、また一步、登ったような気がしました。

（コラム）

当日、出張でクラスの応援をすることができない担任（本校は、2人担任制です。）が、クラスの生徒に向けて、前日の夕方遅くに、誰もいない教室の黒板に書いた、心温まるメッセージを載せておきます。



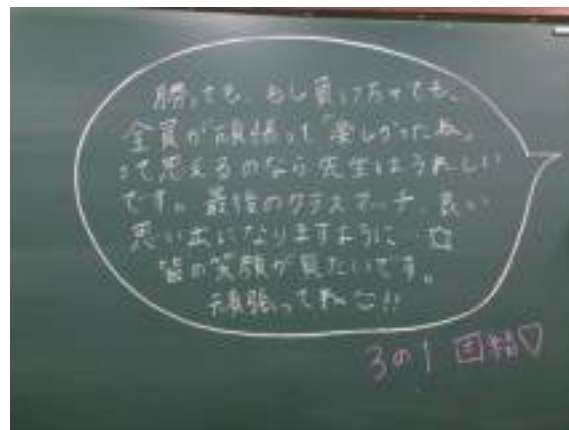
（バスケットボール）



（フットサル）



（大縄跳び）



（担任からのメッセージ）

2 県議会傍聴

平成28年6月6日（月）、2年次生37人が、平成28年度茨城県議会第2回定例会の傍聴に行きました。

議事堂に到着後は、議会事務局から傍聴に先立ち、県議会概要、質問趣旨の説明、傍聴時の注意事項等の説明がありました。

本会議では、第2回定例会の開会の宣言の後、今年度に新たに部長等になった方の紹介と橋本昌知事からの知事提出議案の説明が行われました。

議案説明では、関東・東北豪雨への早期復旧への取組やUIJターンを促進するための地域仕事支援センターの設置、県産品の輸出による販路拡大を目指したベトナムでのアンテナショップの開設準備の促進、外資系企業の誘致セミナーの開催等、茨城の復興と産業振興等についての話がありました。

また、女性が働きやすい職場環境の整備や女性の積極的な登用の働きかけ等、女性活躍の推進等についての説明もありました。

公職選挙法が改正されて選挙権が18歳に引き下げられたことにより、もうすぐ選挙権を得ることになる2年次生にとって、今回の県議会傍聴は、主権者としての自覚を生む意味で、とても貴重な体験となったように思います。

（生徒感想）

- ・デフレ脱却や女性が働きやすくなる仕事場を増やすなど、私達の未来のことを大切に考えていることが分かりました。
- ・関東・東北豪雨の水害については、早く復興してほしいと思いました。
- ・茨城空港とベトナムの空港をつなぐことは、茨城の活性化になって良いと思いました。
- ・つくばエキスプレスの終点の秋葉原駅と東京駅をつなぐことは、とても便利になるので、良いと思いました。
- ・G7の科学技術大臣会合が茨城で行われたことが、すごいと思いました。これからも科学の前進を応援していきたい。
- ・もっともっと茨城のよいところを、知ってもらいたい。



（事務局からの事前説明）



（本会議前の議事堂の様子）



（議事堂ロビーからの展望）